



レーキ

HFT6501/750+



広範囲集草で 高能率作業!!



▶6501

ジャンボレーキの定番750+を一回り小さくした6501がラインナップに加わりました。ハーベスターやベラーのピックアップ幅に合わせ、750+、6501の2タイプからお客様のニーズに合った製品をお選びください。



▶750+

ジャンボレーキ750+は、広範囲に渡って乾燥した牧草を無駄なく集草作業致します。1時間に7ヘクタールのレーキ作業。これは1時間に10kmにも及ぶウインドローを形成。また移動時にはコンパクトに折り畳むことができます。

■主要諸元表

型 式	HFT6501	HFT750+
作 業 幅 (cm)	565~640	670~720 又は 690~740
ス ワ ース 幅 (cm)	125~200	110~170 又は 130~190
タ イ ン ア ーム 数	10×2	11×2
タインアーム1本当たりのタイン数	3	4
全 長 (cm)	515	560
全 幅 搬 送 時 (cm)	250	255
重 量 (kg)	1,260	1,590

※上記仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

1

どんな地形にも順応、理想的なレーキ。

各ローター(HFT750+)に11本のタインアーム。それぞれ独自に地形に対して順応。メインフレームの地上高が高いため、故障もなくボリュームに富んだウインドローを形成。HFT750+は、ラウンドベラーや大型の角形ベラーを作るために理想的なレーキです。



2

ハンドルで簡単操作、プリセット式作業幅。



作業幅は、ローターに付いているハンドルで簡単に調整出来ます。搬送のためにローターを垂直にリフトすると、自動的に最低の高さの体制となり、作業が実にスムーズ。クーン社の合理的思想です。HFT750+にはオプションで作業幅を670~740cmに、スワース幅を110~190cmに油圧で調整できる設定があります。

3

無段階の高さ調整。

条件が異なる圃場はホイールスピンドル調整により、ローターの高さを地面に対して平行にセットする事が出来ます。



農作業安全のワンポイント(取扱説明書の熟読を)

操作ミスは作業効率を悪くするばかりでなく、事故にもつながりかねません。機械の性能を最大限に発揮させ、安全な作業を行うために、トラクターや作業機に貼付されている安全ラベルや取扱説明書をよく読み、正しい取扱いを心掛けましょう。

交通安全宣言 日本ニューホランドの社員は、交通事故や違反で皆様にご迷惑をおかけしないために、社速度を厳守します。また、運転中の携帯電話の使用を控えていただきます。

ホームページ <http://www.nh-hft.co.jp/>
新商品情報や中古情報などお役に立つコンテンツが満載

お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-43-2151
月曜~金曜(祝祭日除く) 9:00~12:00 13:00~17:00



このカタログに使用されている写真は海外仕様のため、日本仕様とは一部異なる場合があります。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

日本ニューホランドはFOOD ACTION NIPPONの推進パートナーです。



日本ニューホランド株式会社

お問い合わせ

品番：201805SU(500)